



「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る

資本コストや株価を意識した経営の実現の対応

株式
会社 **フォーバル**

■ 資本収益性や市場評価に向けた具体的な取組み

当社は、企業価値の維持向上につとめ、資本構成（自己資本比率）、資本効率（株主資本利益率（ROE）等）、株主還元（配当、自己株式取得等）の最適なバランスを考慮した経営を行っております。

中小・小規模企業のGDX化（GX（グリーントランスフォーメーション）及びDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進）を可視化経営により推進する伴走型アドバイザーとして確固たる地位を確立していくことに注力しております。

その実現に向けてF-Japan戦略を推進し、産官学の協力によるGDXアドバイザーの創造、GDXアドバイザー向けの新たな貸出ビジネスの創造、中小企業経営のための情報分析プラットフォーム「きづなPARK」の質的・量的拡充、中小企業に対するスコアリングの実現に向けて優先に投資しております。伴走型経営アドバイスによる顧客である中小・小規模企業の利益向上、成長が当社の成長につながるものと考えており、そのためF-Japan戦略に積極的に投資するために、資本収益性を意識した経営を行っております。

株主をはじめとするステークホルダーの期待に応え、持続的な成長と企業価値向上を実現するために、経営資源の配分である配当施策を実施し、また役員、従業員に対し中長期的なインセンティブの付与及び株主価値の共有を目的として譲渡制限付株式報酬制度を導入しております。

当社の事業環境における経営状況の変化は激しく、具体的な数値目標に縛られ柔軟な対応が阻害されないよう、現在経営計画に係る具体的な数値は公表しておりませんが、資本収益性、市場評価の推移は以下のとおりです。

■ 資本コスト・資本収益性・市場評価の推移

資本コスト・資本収益性・市場評価の推移

		2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期
資本コスト	WACC (負債-株式加重平均資本コスト)	2.7	4.0	1.8	3.0	4.6
	株主資本コスト	2.7	4.0	1.8	2.9	4.6
資本収益性	ROIC (投下資本利益率)	17.2	14.9	11.6	11.5	10.2
	ROE (自己資本利益率)	21.2	10.0	11.7	14.2	12.0
市場評価	株価 (3月末時点)	831	1,133	875	896	1,187
	時価総額 (百万円)	20,857	28,504	22,378	22,969	30,518
	PBR (株価純資産倍率)	2.0	2.6	1.8	1.7	2.1
	PER (株価収益率)	10.1	26.7	16.4	12.5	18.1
参考	配当 (1株あたり)	25.0	26.0	26.0	26.0	27.0
	配当性向	30.4	61.2	48.7	36.3	41.3
	純資産配当率	6.4	6.1	5.7	5.2	4.9

2023年3月期のROICは税引き後営業利益の減少により前年同期比△1.3となっておりますが、中小企業のGDX化の伴走型アドバイザーとして確固たる地位の確立を目指すことに投資を集中することで、資本コストを上回る資本収益性の継続的向上を目指します。

